

ステートメント
2023年11月27日

児童への性的虐待に対するエホバの証人の見方

1. エホバの証人は、いかなる形の児童虐待も容認しません。児童保護の専門家は、エホバの証人が「子どもにとって安全」な組織であり、エホバの証人の児童保護に関する方針やそれがどのように実践されているかを調べた上で、エホバの証人が「児童保護に真剣に取り組んでいる」と認めています。¹ 児童保護に関するエホバの証人の方針は、あらゆる法的要件を満たしているか、それを上回るものです。
 - 長老たち（各地にあるエホバの証人のグループの世話役）は、児童が虐待の危険にさらされていると思われる場合はいつでも、当局に報告します。訴えられているのが、親、保護者、その他の誰であってもです。²
 - 長老は、訴えをしている人にその件を当局に報告する絶対的な権利があるということをはっきり伝えます。
 - 長老たちは、被害者とその家族に聖書に基づくサポートを行います。
 - 過去に児童を性的に虐待したことがある人が会衆にいる場合、長老たちはその人に注意するよう、未成年の子どもがいる親に伝えます。
2. 他のほとんどの宗教とは異なり、エホバの証人は子どもを親から引き離すような活動を行っていません。それで、児童保護に関する専門家たちは、エホバの証人が会衆の活動の中で性的虐待を受けるリスクは「非常に低い」と報告しています。³
3. エホバの証人は、以下の通り、長老だけでなく会衆の全ての人々が児童保護に関する方針を知ることができるようにしています。
 - 2017年の夏、日本（および世界）のエホバの証人の全会衆の人たちは3日間の大会に出席し、「『よこしまなこと』から子どもを守る」という話を聞き、親が子どもを性的虐待などの危険から守るための措置を講じることの大切さを改めて学びました。その話では、子どもを虐待から守るためにできることを説明した3分のビデオが上映されました。⁴
 - 2019年7月、日本（および世界）のエホバの証人の全会衆は、3回の集会で各1時間を費やして、「もみの塔」2019年5月号にまとめられている児童保護に関するエホバの証人の方針を討議しました。⁵

¹ 例えば、パトリック・パーキンソン教授の2021年8月の専門家意見書93節を参照。

<https://www.childsafety.gov.au/resources/jehovahs-witnesses-2021-progress-report>

2021年6月16日の児童保護専門家イアン・エリオット（イギリス）の意見書、10-14節も参照。

<https://webarchive.nationalarchives.gov.uk/ukgwa/20221215025025/https://www.iicsa.org.uk/key-documents/26619/view/CJW000126.pdf>

² ちなみに、日本の児童虐待の防止等に関する法律の第2条および第6条第1項は、親または後見人として定義される「保護者」による児童虐待を福祉事務所等に通告することのみを義務付けている。

³ パーキンソン教授の専門家意見書、5(c)、31、34、45、89、93節。

<https://www.childsafety.gov.au/resources/jehovahs-witnesses-2021-progress-report>

⁴ https://www.jw.org/finder?srcid=share&wtlocale=J&lank=pub-jwbcov_201705_7_VIDEO

⁵ 「もみの塔」2019年5月号、研究記事18から20、2-20ページで討議された。

<https://www.jw.org/finder?wtlocale=J&issue=2019-05&pub=w19&srcid=share>

- 世界中のエホバの証人は、2020年⁶と2021年⁷に、個人や家族の崇拝に使っている「毎日聖書を調べる」という冊子に基づいて毎日の聖句を考える際、「ものみの塔」2019年5月号の要点を何十回も復習しました。
- こうした取り組みは今に始まったことではありません。エホバの証人は40年以上にわたり、何百もの言語で何十もの記事やビデオを出版し、子どもを虐待から守る方法について、親とその子どもたちに、子どもの年齢に応じた、明確で実際に役立つ情報を提供してきました。⁸（例えば、「[お子さんを守ってください](#)」という2分間のビデオをご覧ください。

4. 児童保護の専門家たちは、エホバの証人がこの重要なテーマに関して出版している資料が明確で率直であることを評価し、こう書いています。「会衆にいる大人に対しても子どもに対しても、児童の性的虐待に関する教育に真剣に取り組んでいる。……[エホバの証人は]ほとんどの主要な(宗教)教派よりも、会衆の全員に対して児童の性的虐待についてよく教育している」。⁹

5. 詳しくは、エホバの証人の公式ウェブサイトwww.jw.orgにある「[児童保護に関するエホバの証人の聖書的立場](#)」というドキュメントや、「[愛と公正 邪悪な世において](#)」と題する記事をご覧ください。

エホバの証人の日本支部広報部門

⁶ <https://www.jw.org/finder?wtlocale=J&pub=es20&srcid=share>

⁷ <https://www.jw.org/finder?wtlocale=J&pub=es21&srcid=share>

⁸ 「ものみの塔」2019年5月号の12ページにある「親子で学びましょう」の囲みにあるリストを参照。

<https://www.jw.org/finder?wtlocale=J&docid=2019405&srcid=share>

⁹ パトリック・パーキンソン教授の専門家意見書、64, 65 節。

<https://www.childsafety.gov.au/resources/jehovahs-witnesses-2021-progress-report>